



# 宇宙特急便



## 貸切運送のビジネスモデルは死んだのか

貸切運送業界は荷主様の成長の糧を享受しながら大きくなったと言っても過言ではない。高度成長期の申し子みたいなものだ。今はどこも自分のことで精一杯。従来のように糧は回ってこなくなった。..ま、嘆いてみても仕方がない。大手のネットワーク基盤や設備を持たない我々は新たな成長の原資をどこかに求めなければならない。受け身でいては死を待つだけだ。基本に帰ろう。荷主様のブランドを金字塔にする振る舞いをしているのだろうか。荷主様の事業をどれだけ理解しているだろうか。荷主様の為に本気で進言をしているのだろうか。力不足の部分が多く悩みは尽きない。本物の傭兵部隊を目指さなければ明日はない。

## 2737デビュー

家具類配送仕様車。  
見た目は2トンシャシー。  
積載重量1700kg

タツパ(車高)は3.3m(通常3m前後)  
荷台両端にHLブランド名枠を入れた。  
NTR(HL)と日立キャピタルとの提携リース車両。  
初の衝突軽減装置付。車種は日野デュトロ。  
カンパニーカラーのレモンイエローが白黒画像で残念。  
一号車に続き、じっくり拡充していきます。

「我こそ」という人。  
社内応募者を募っています。



## ルーキー物流マン

律儀でどこまでも礼儀正しい。  
病院リネンの私物管理に従事している。  
一枚一枚仕分管理の作業は細かく神経を使う。  
最初は戸惑ったことだろう。

お世辞にも恵まれた、とは言えない作業場所だが  
ひたむきな姿が印象的だ。

入社半年を過ぎ、周囲を見渡す余裕が徐々にできたのではないか。

伊勢原市在住 55歳

### 今月のひとこと

「仕事ができる人は成功するので幸せになるのではなく、幸せな人は仕事ができる」  
「自分は幸せと素直に感謝できる人が個人でも仕事でも成功する。」  
(政治家・高橋是清の逸話)

